

# 決算説明資料

2025年3月期 第3四半期

株式会社エフアンドエム

(東証スタンダード：証券コード 4771)

F&M CO.,LTD.



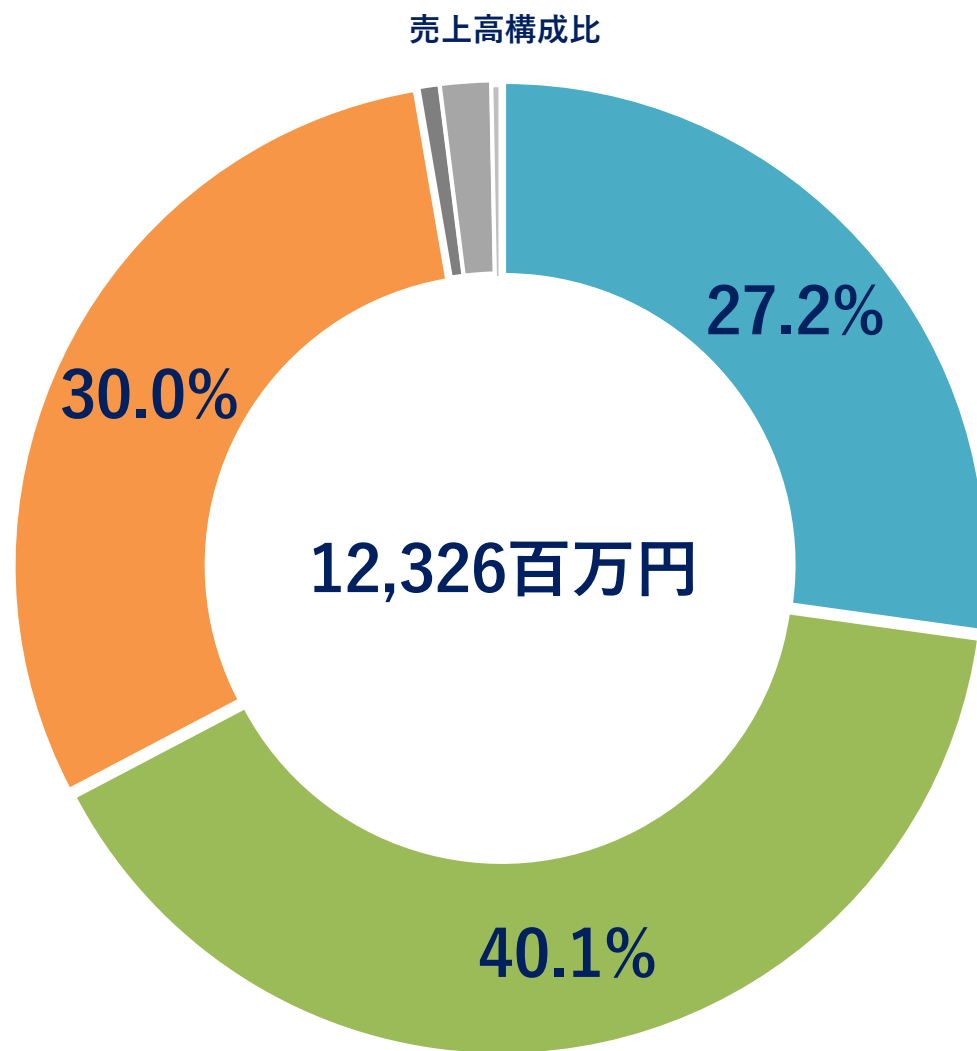
価値あるものを、もっと身近に。

## サービスの水道哲学

を実践し、あらゆる事業者のバックオフィスを支援することで、社会に貢献してまいります。

1

## 2025年3月期 第3四半期 連結業績



単位：百万円

	売上高	営業利益
アカウントティングサービス事業	3,347	984
コンサルティング事業	4,947	1,298
ビジネスソリューション事業	3,700	485
不動産賃貸事業	81	21
システム開発事業	206	▲48
その他事業	43	3
全社費用	—	▲815
連結消去	—	▲65
<b>合計</b>	<b>12,326</b>	<b>1,863</b>

## 連結業績

- 各セグメントにおいて、売上・会員数が堅調に推移しました。

## アカウントिंगサービス事業

- 会員数が堅調に推移しました。
- 各生命保険会社で実施される新人研修を担当することで、営業機会を創出し、会員数増加に貢献しました。

## コンサルティング事業

- エフアンドエムクラブの会員数が堅調に推移しました。
- 事業再構築補助金（第12回）の採択結果が2024年11月8日に発表され、180件が採択されました。

## ビジネスソリューション事業

- オフィスステーションシリーズの会員数が堅調に推移し、会員数が45,000社を突破いたしました。

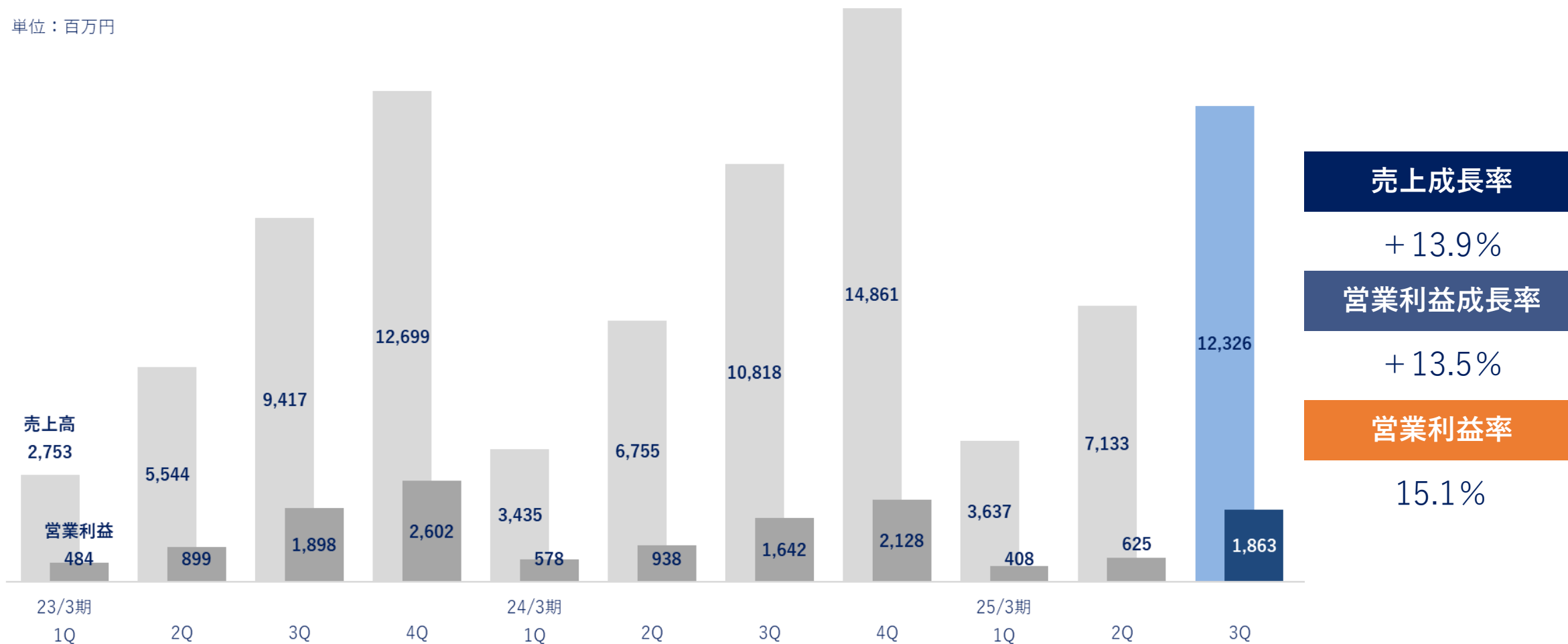
## 2025年3月期 第3四半期 連結業績 | サマリー（前年同期比）

	前年同期	当期	前期差額	前期比
<b>売上高</b>	<b>10,818</b>	<b>12,326</b>	<b>+1,508</b>	<b>+13.9%</b>
売上原価	3,617	3,941	+324	+9.0%
売上総利益	7,201	8,385	+1,183	+16.4%
売上高総利益率	66.6%	68.0%	—	—
販売費及び一般管理費	5,558	6,521	+962	+17.3%
<b>営業利益</b>	<b>1,642</b>	<b>1,863</b>	<b>+221</b>	<b>+13.5%</b>
営業利益率	15.2%	15.1%	—	—
<b>経常利益</b>	<b>1,654</b>	<b>1,882</b>	<b>+227</b>	<b>+13.8%</b>
経常利益率	15.3%	15.3%	—	—
<b>EBITDA</b>	<b>2,580</b>	<b>3,044</b>	<b>+463</b>	<b>+18.0%</b>
EBITDAマージン	23.9%	24.7%	—	—
<b>当期純利益</b>	<b>1,160</b>	<b>1,237</b>	<b>+77</b>	<b>+6.7%</b>

※ 金額の単位は百万円 ※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 ※ 当期純利益 = 親会社株主に帰属する当期純利益

- 各事業セグメントの会員数が堅調に推移したことにより、売上は前年同期比で13.9%増加しました。
- 営業人員が前年同期比で74人（うち当期増員が52人）増加しました。

単位：百万円



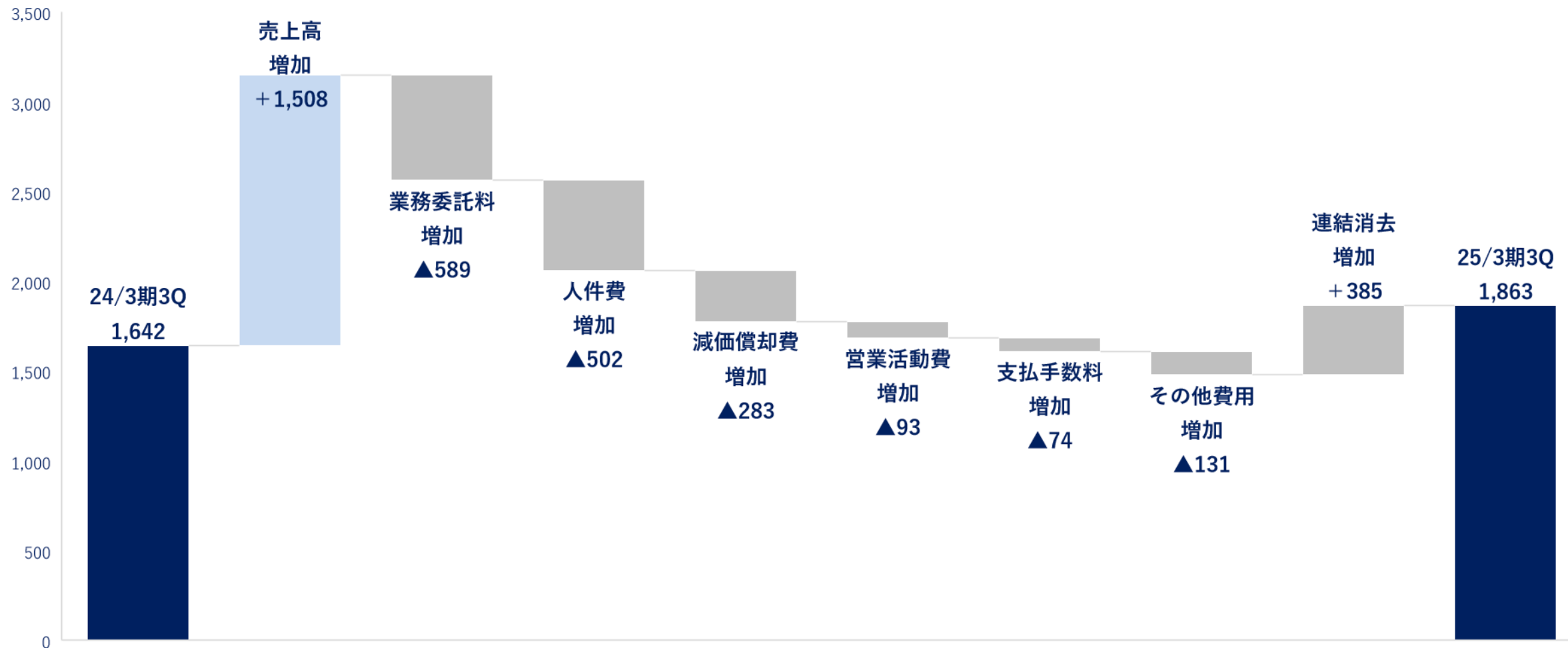
## 2025年3月期 第3四半期 連結業績 | セグメント別（前年同期比）

※金額の単位は百万円	売上高				営業利益			
	前年同期	当期	前期差額	前期比	前年同期	当期	前期差額	前期比
アカウントینگ サービス事業	3,017	3,347	+329	+10.9%	848	984	+136	+16.1%
コンサルティング事業	4,445	4,947	+501	+11.3%	1,072	1,298	+225	+21.0%
ビジネス ソリューション事業	3,069	3,700	+631	+20.6%	428	485	+57	+13.3%
不動産賃貸事業	80	81	+1	+1.4%	22	21	▲1	▲5.0%
システム開発事業	158	206	+47	+30.2%	34	▲48	▲82	—
その他事業	46	43	▲2	▲5.7%	4	3	▲1	▲30.0%
全社費用	—	—	—	—	▲722	▲815	▲93	—
連結消去	—	—	—	—	▲44	▲65	▲21	—
合計	10,818	12,326	+1,508	+13.9%	1,642	1,863	+221	+13.5%



## 2025年3月期 第3四半期 連結業績 | 連結営業利益増減要因（前年同期比）

- 売上高が1,508百万円増加した一方、業務委託料、人件費、減価償却費などの費用も増加しました。
- 営業利益は221百万円増加しました。

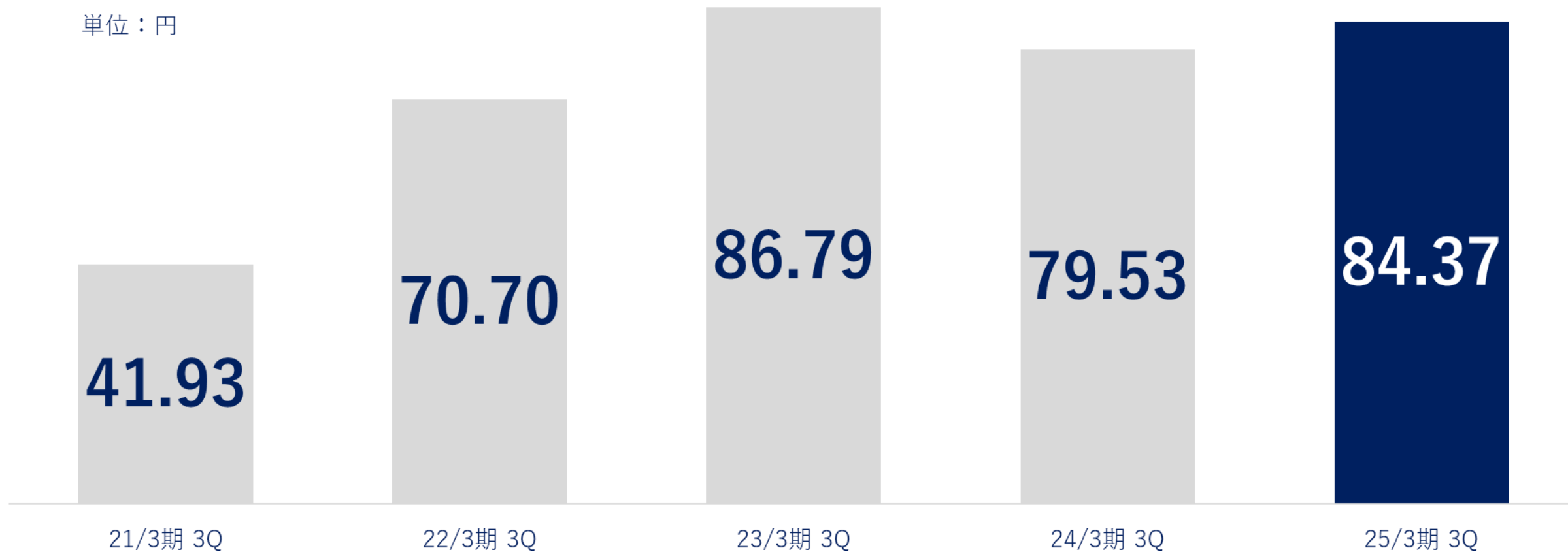


※金額の単位は百万円

	前年同期	当期	前期差額
流動資産	6,496	7,188	+691
固定資産	8,706	9,535	+829
<b>資産合計</b>	<b>15,202</b>	<b>16,723</b>	<b>+1,521</b>
流動負債	3,439	3,915	+475
固定負債	145	156	+11
<b>負債合計</b>	<b>3,584</b>	<b>4,071</b>	<b>+487</b>
株主資本	11,582	12,595	+1,012
その他包括利益累計	35	56	+21
<b>純資産合計</b>	<b>11,618</b>	<b>12,651</b>	<b>+1,033</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>15,202</b>	<b>16,723</b>	<b>+1,521</b>
自己資本比率	75.0%	75.7%	—

# 一株利益（EPS）推移

単位：円



2

## 2025年3月期 第3四半期 事業セグメント別業績

---

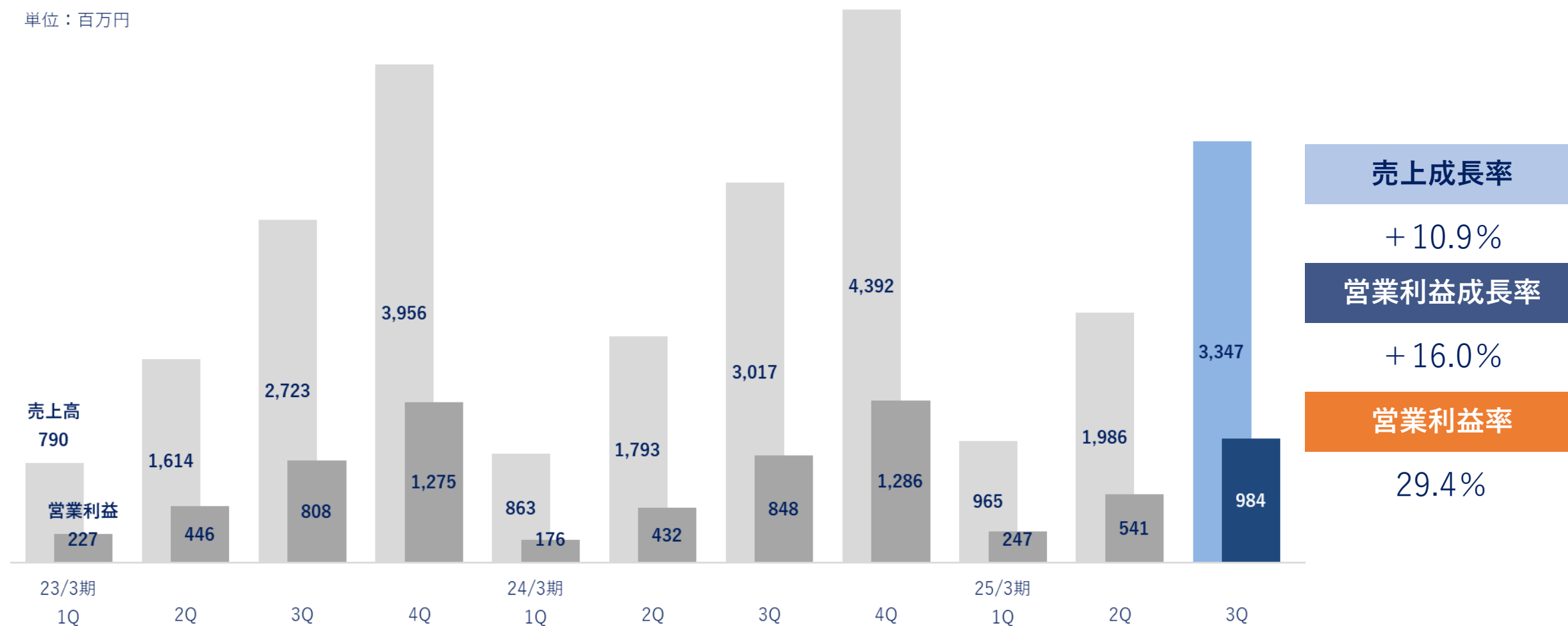
# アカウントティングサービス事業

---



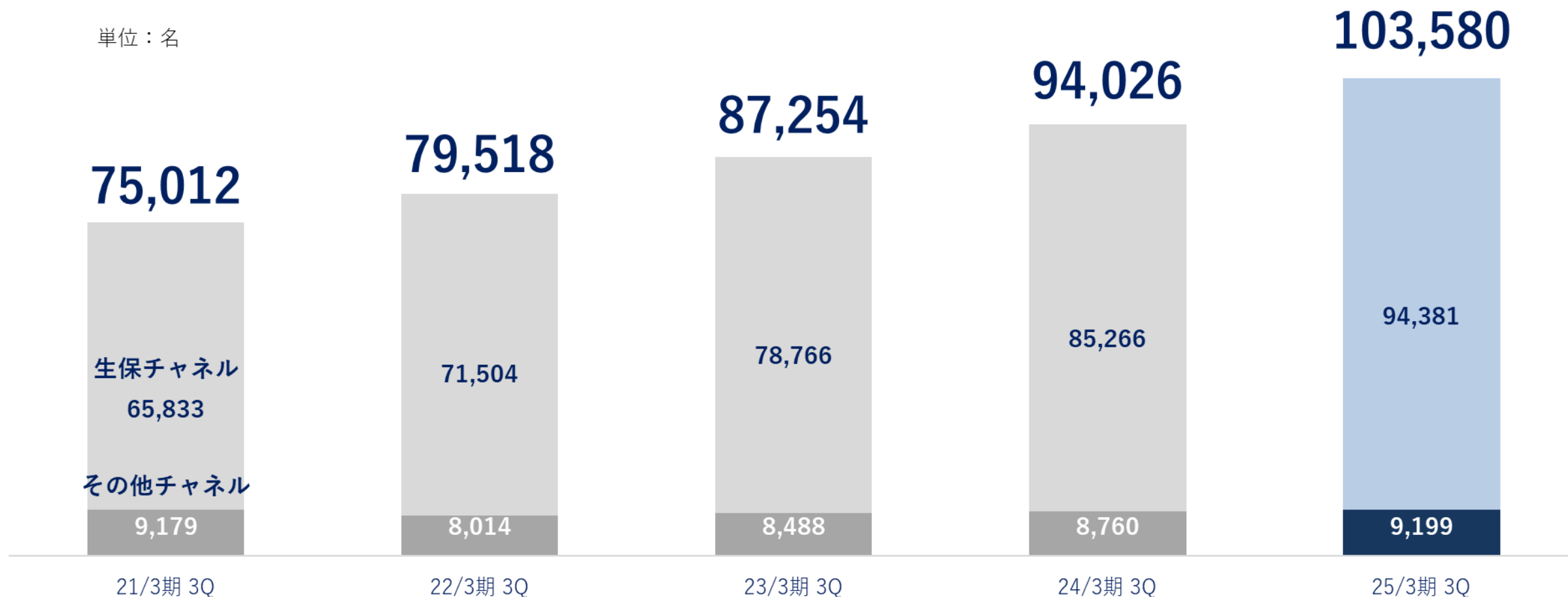
- 会員数が堅調に推移し、売上に貢献しました。
- 記帳処理のAIによるカバー率が92.1%となり原価抑制に繋がりました。

単位：百万円



- 四大生保での新入社員勉強会は96.6%の支社で実施し、新規営業機会の創出に繋がっています。
- 今期は中堅生保での新入社員勉強会開催に向けたアプローチをしています。

単位：名



---

# コンサルティング事業

---

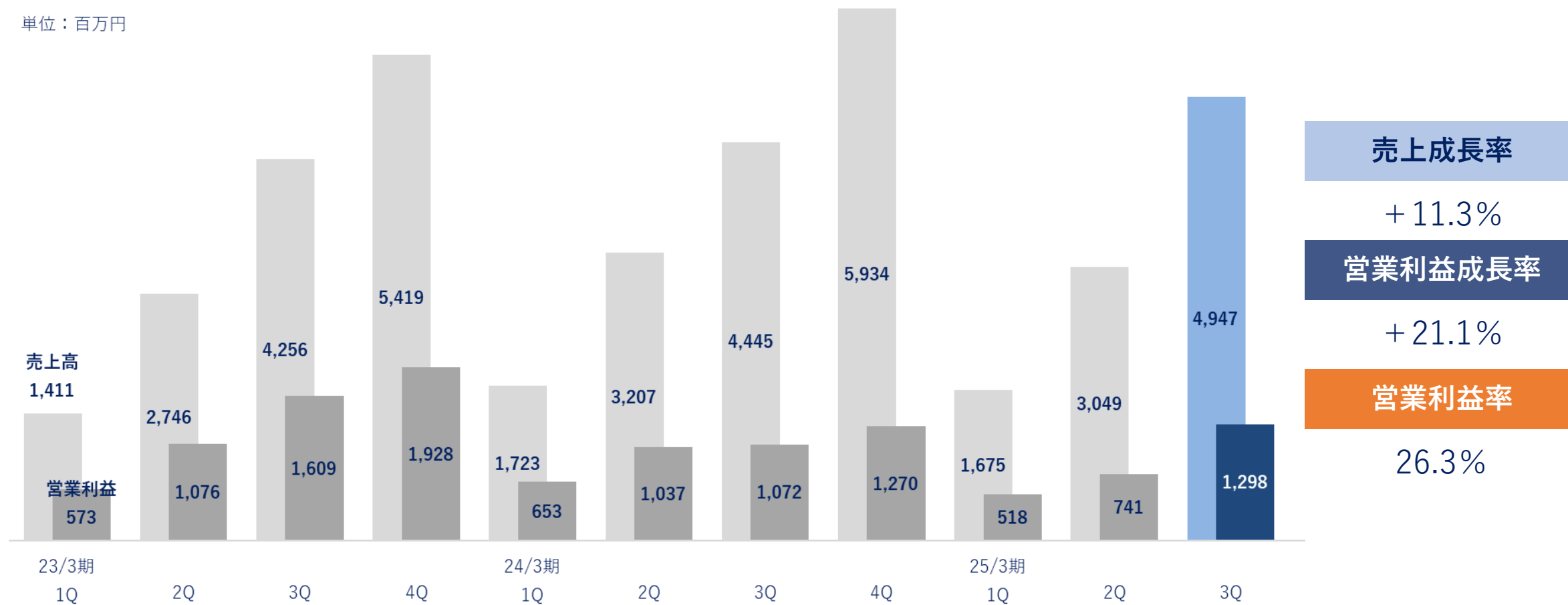
F&M  
Club

  
F&M Bridge



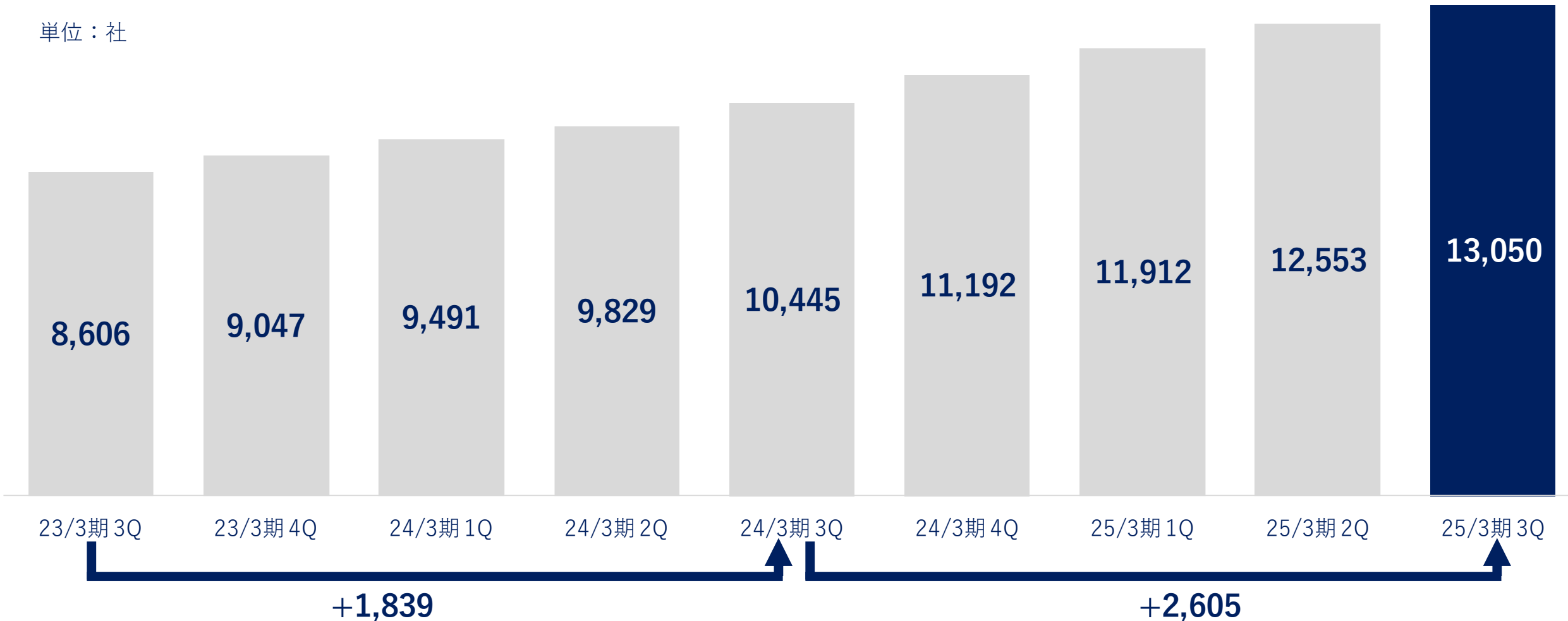
- エフアンドエムクラブの会員数が堅調に推移したことで会費売上に貢献しています。
- 事業再構築補助金（第12回）の採択報酬として316百万円が計上されています。

単位：百万円



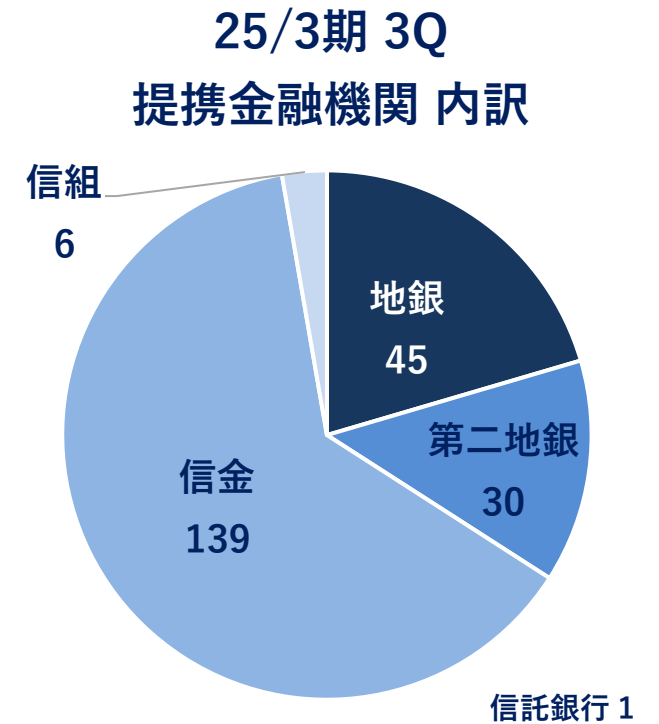
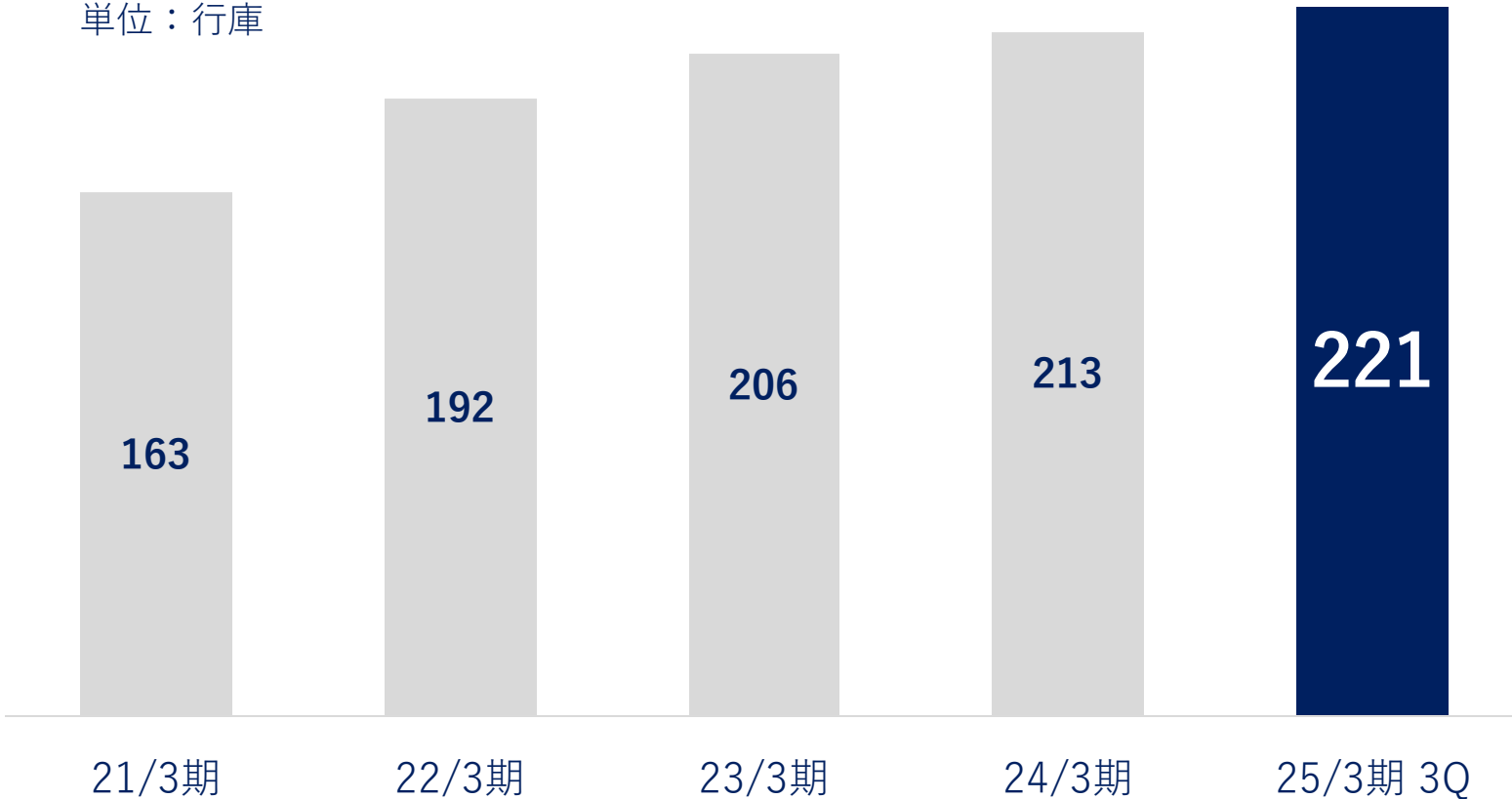
- 営業職を増員したことで、連携金融機関の稼働が促進され、契約数が増加しました。
- 契約更新率が前年同期比で0.9ポイント改善しました。

単位：社



●信用金庫のセントラルバンクである信金中央金庫と連携することで、全国の信用金庫との提携及び企業支援を強化していきます。

単位：行庫



---

# ビジネスソリューション事業

---

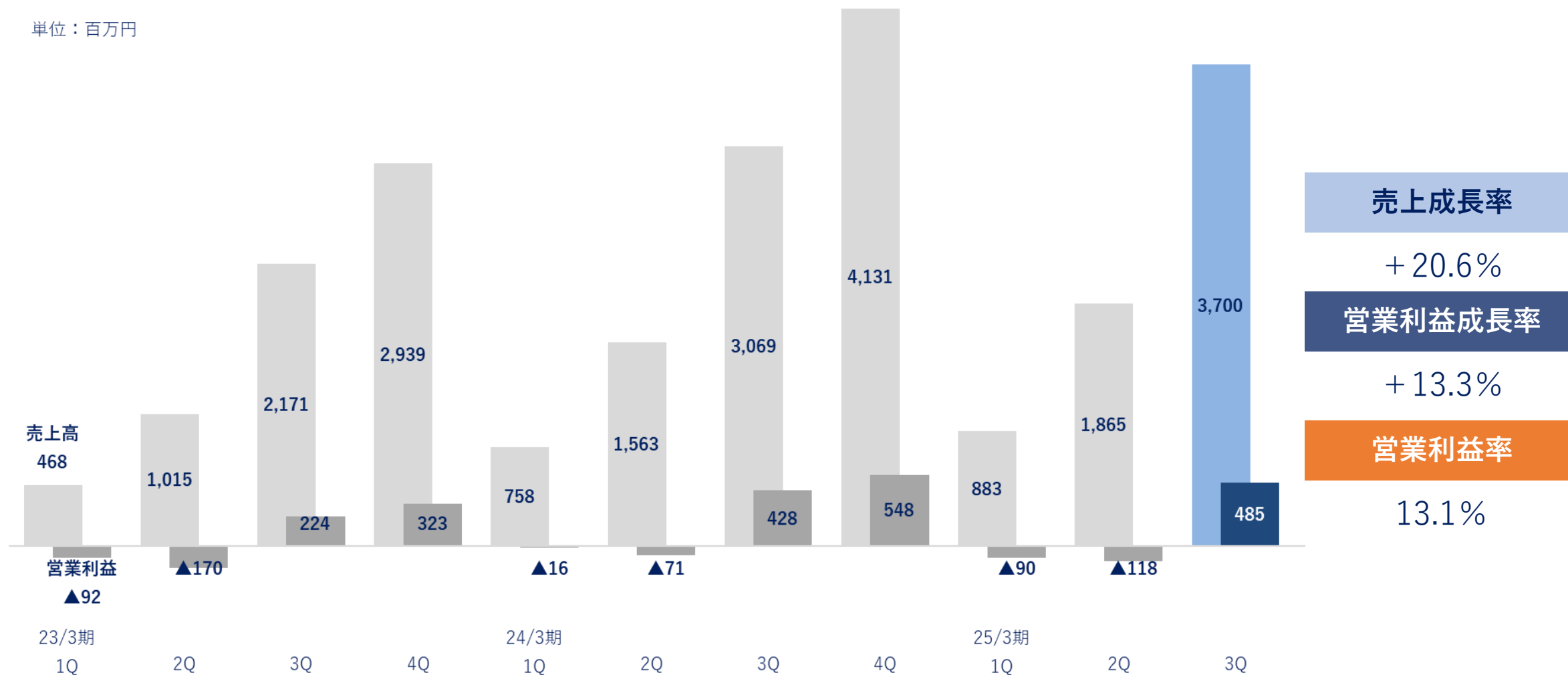


オフィスステーション



- オフィスステーションシリーズの会員数が堅調に推移したことで会費売上に貢献しています。
- オフィスステーション年末調整の売上が計上されています。

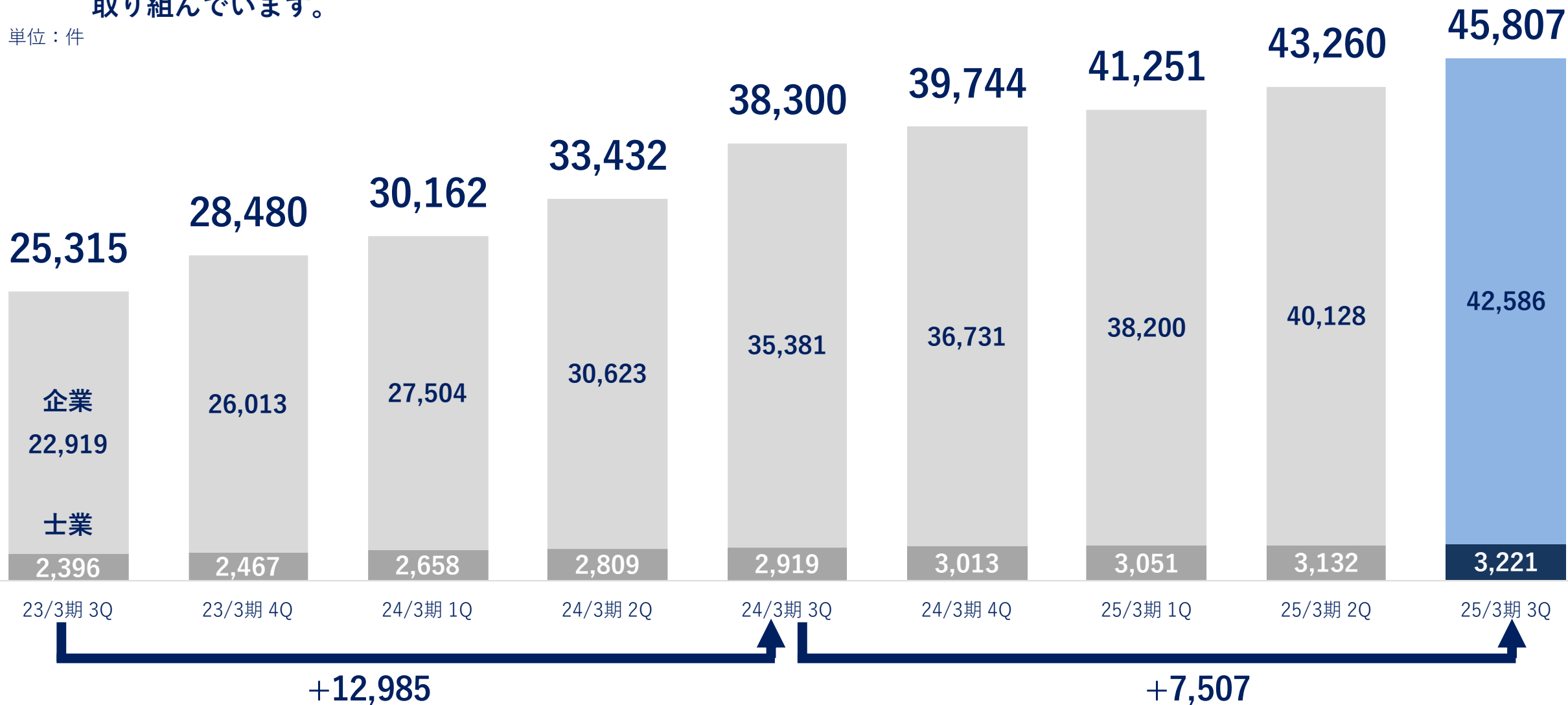
単位：百万円



# オフィスステーションシリーズ | 会員数 推移

- オフィスステーションシリーズの会員数が45,000社を突破いたしました。
- 新規ユーザーへのオンボーディング活動、既存ユーザーのサポート体制を強化することで解約抑制に向けて取り組んでいます。

単位：件



MRR

**329<sub>M</sub>**

ARR

**3,952<sub>M</sub>**

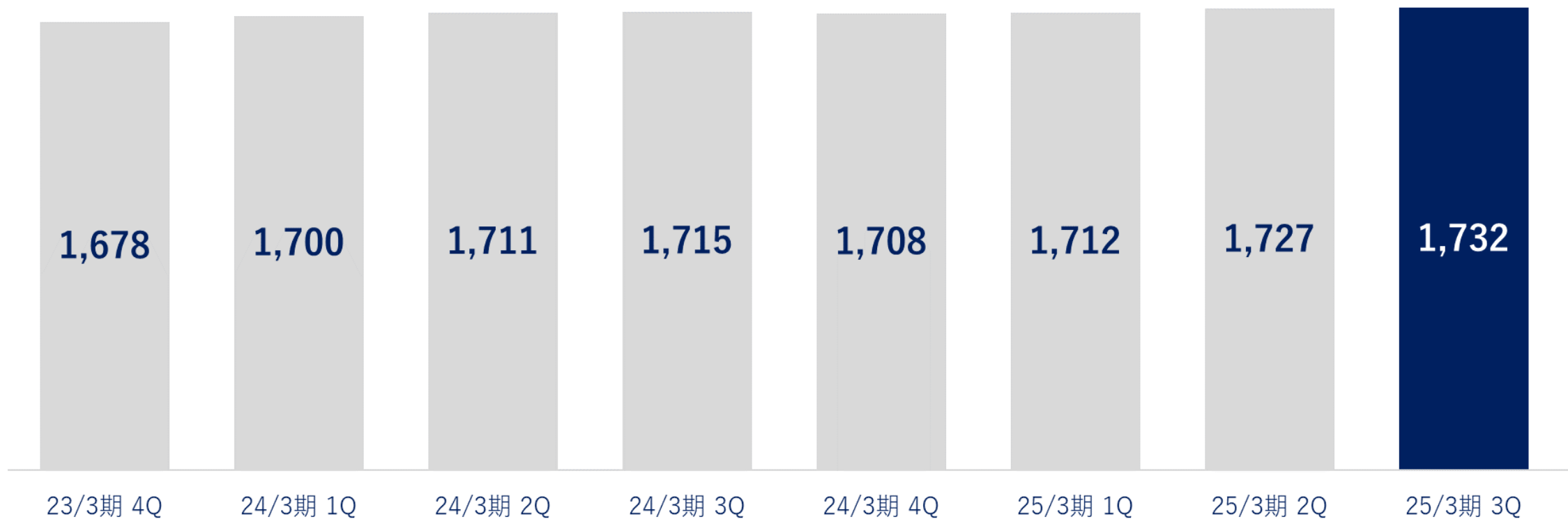
churn rate

労務	1.12%
給与明細	0.95%
年調	0.62%
Pro	0.55%

CAGR

**36.5%**

単位：件





3

## セグメント別 | 事業概要

---

# アカウントティングサービス事業

---

# 事業概要

●AIの活用による原価抑制とアプリの普及による効率化とユーザー利便性向上を追求しています。

## 記帳代行サービスの流れ

- 1 必要経費の帳票等をお預かり
- 2 スキャンング
- 3 記帳処理 (AIの活用)
- 4 収支計算書
- 5 専用アプリで内容確認



CalQアプリ

## 記帳処理AIカバー率

# 92.1%

※2024年12月末実績

## 会計サービス会員への アプリ普及率

# 93.5%

※2024年12月末実績

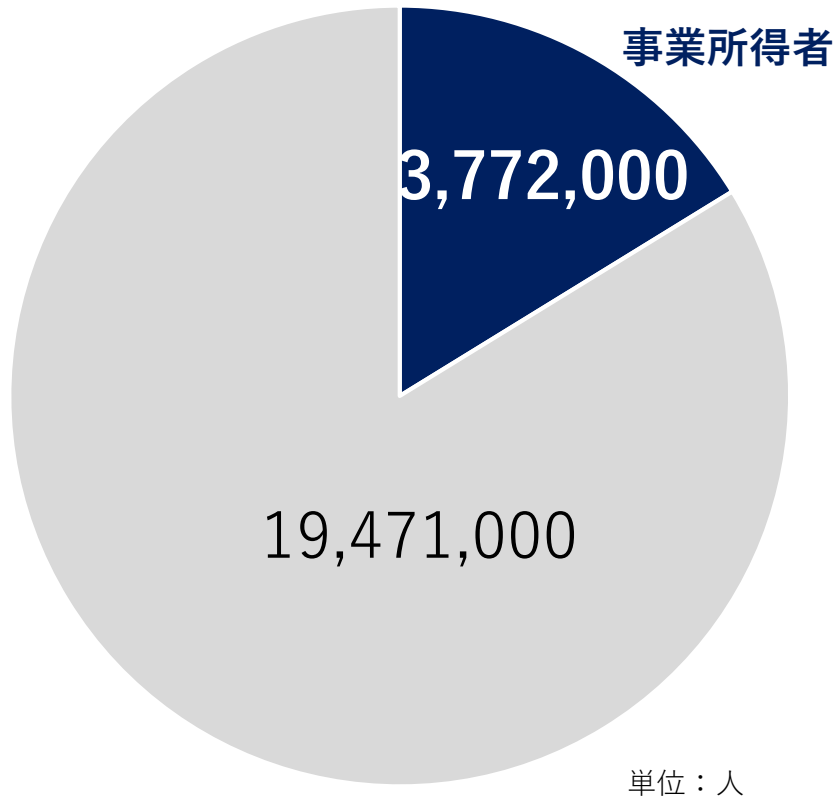
登録料 11,000円

(税込)

【年収】 1,000万円未満 | 【白色記帳】 33,000円/年 (2,750円/月) | 【青色記帳】 46,200円/年 (3,850円/月)

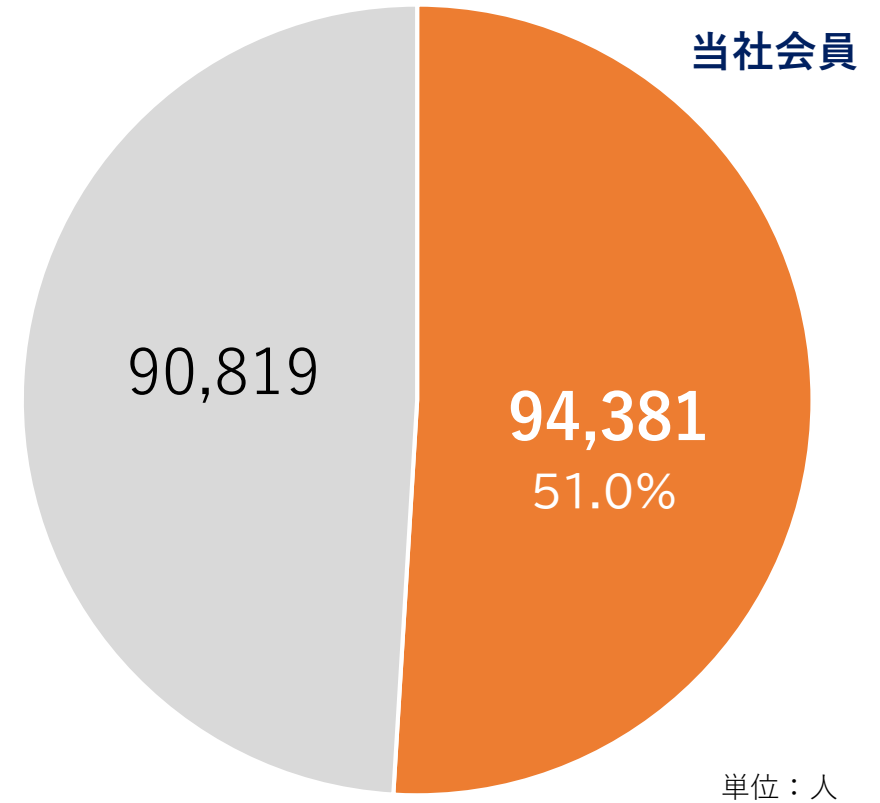
【年収】 3,000万円未満 | 【白色記帳】 46,200円/年 (3,850円/月) | 【青色記帳】 66,000円/年 (5,500円/月)

■ 所得税の確定申告者数 | 23,243,000人



※国税庁『令和5年分の所得税等、消費税及び贈与税の確定申告状況等について』より

■ 生保営業職員 | 185,200人



※株式会社保険研究所『令和4年版インシュアランス生命保険統計号』より

---

コンサルティング事業

---

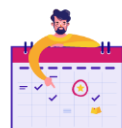
- 中堅中小企業の課題に対応する34のサービスがラインアップ。
- 解決に向けてやるべきタスクを会員専用サイトで共有し、個社担当者がサービス利用をフォロー。

## 財務・労務・リスク管理

資金繰りの改善をしたい



適切な労務管理をしたい



- ① 財務格付診断・財務状況分析
- ② 社内規則や労務管理体制構築の支援
- ③ 取引先の与信判断に必要な企業格付け情報

## 人材育成

採用をすすめたい



社員教育を充実させたい



- ① 求人票添削
- ② F&Mアカデミー
- ③ カテゴリー別に社員教育動画をラインアップ（階層別/職種別/ニーズ）

## 情報提供

優遇税制など最新情報を知りたい



ペーパーレスやISOなどの対応



- ① F&M Club交流会
- ② テーマ別オンラインセミナー
- ③ 最新情報メルマガ・動画
- ④ ものづくり補助金・事業再構築補助金

入会金 無料 月額会費 33,000円 (税込)

中小企業の生産性を向上させるための  
全34種のサービスが使い放題！

## 事業概要 | 補助金受給にむけた申請支援

- 「ものづくり補助金」「事業再構築補助金」「中堅・中小成長投資補助金」を中心に申請を支援しています。

### ① 豊富なノウハウ

当社はこれまでに数千社の補助金申請をご支援してまいりました。その蓄積された膨大なデータをもとに業種・地域ごとの採択ポイントを導き出しています。

### ② 綿密なヒアリング

当社は申請支援の際に、必ず企業様と面談し綿密な事前ヒアリングを行います。採択ポイントをもとに、無駄のないヒアリングを行うことで、企業様が申請書に想いを反映できるようにサポートします。

### ③ 本番を想定した審査体制

当社は支援企業1社の申請書につき、4名が審査を行います。実際の審査員と同じ人数で審査することで、偏りなく質の高い申請書内容になるようサポートします。

累計採択実績  
**4,824件**

※2014/3期～2025/3期3Qの累計採択数

---

ビジネスソリューション事業

---



- 今後、これまでの労務領域に加え、タレントマネジメントや人事評価をはじめとする人材管理・育成領域でのサービスを提供していきます。

## オフィスステーション 労務

従業員情報の回収をペーパーレス化  
そのまま社会保険等の電子申請へ

## オフィスステーション 年末調整

年末調整をペーパーレス化  
最短約3分で書類提出が完了

## オフィスステーション 給与明細

給与・賞与明細をWeb配信  
毎月の明細印刷・封入作業が不要に

## オフィスステーション 有休管理

有給休暇5日取得義務に対応  
有休管理に特化したシステム

## オフィスステーション 勤怠

多様な働き方に合わせた勤怠管理  
従業員はスマホやPCで打刻が可能

## オフィスステーション ウェルビーイング

エンゲージメントを高め組織改善  
やりがいが見える化

## オフィスステーション Pro

社会保険労務士・税理士向け  
労働時間約40%減を実現させ、生産性を最大化する総合労務管理システム

# 導入企業

## 卸売/小売



## 飲食



## 精密機器/化学/メーカー



## IT/サービス



## 人材派遣



## 物流



## 保険



## 美容/ヘルスケア



## 旅行/交通



## 教育



## 建設/不動産/住宅



## 医療/その他



# 労務管理クラウド 4年連続シェアNo.1

※デロイト トーマツ ミック経済研究所株式会社  
「HRTechクラウド市場の実態と展望」(2020~2023年度版)より

# 利用ユーザー数 45,807

※2024年12月末日時点

4

## サステナビリティ

すべての人が社会的、経済的に取り残されない世界を

当社は、「**サービスの水道哲学**」のミッションのもと、水のごとく当たり前、価値あるサービスを低コストで提供することで、社会の活性化に貢献したいと考えています。

現在、日本の事業者の99%以上を個人事業主と中堅中小企業が占めています。ところがこれらの事業者は大企業と比べ、バックオフィスにおける業務を始め、多くの面で不利な状況にあります。

当社は、中堅中小企業や個人事業主のバックオフィス業務を支援することで、**すべての企業の持続的成長を支援し、すべての人が社会的、経済的に取り残されない世界**の実現に寄与していきたいと考えています。

## E nvironment -環境-

01 | DX推進による環境に  
やさしい事業経営の実現

02 | 気候変動などの地球環境  
問題への配慮



## S ocial -社会-

01 | すべての企業の持続的成長を  
実現しそこに働く従業員の  
働きがいや所得拡大に貢献

02 | 地域社会とのかかわり

03 | エコキャップ活動・寄付型  
自動販売機の設置



## G overnance -ガバナンス-

01 | 実効的なコーポレート  
ガバナンス

02 | コンプライアンス推進と  
リスクマネジメント



### 他社で3年かけて学ぶことを1年でマスターする

新入社員であっても、早い段階で多くの顧客を担当するなど大きな裁量を与え、**圧倒的な場数**を踏みます。

これにより、仕事に当事者意識が生まれ、強い責任感を持って仕事に取り組めるようになります。

それぞれが圧倒的に成長し、自分の価値を高めることで、

**関わるすべての人と企業を豊かにする**

ことが可能になります。

当社事業において、唯一最大の財産は「人」であり、この人的資本が様々な資本の価値創造の源泉です。多様な人材が活躍できる能力開発や環境整備等、

この重要資本である「人」に対する中長期的な投資を通じて、当社のミッションを実現してまいります。



仕事だけでなく社員自身の生活も充実させてほしいことから、当社グループでは、様々な休暇制度を設け、社員の取得促進を図っています。また、エンゲージメント向上のためにメンター制度をはじめとしたコミュニケーション施策を導入しています。



### セルフ大型連休制度

年間2回、有給休暇を5日連続で取得することができる制度  
前後の土曜・日曜日と連続するため、最低でも9日間連続の大型連休  
ルールとして、一定の強制力を持って全社員の有給休暇取得を進めています



### リフレッシュ休暇

5年に一度、最大10日間の連続した休暇を取得できる制度  
心身ともにリフレッシュし、休暇明けから集中して業務に取り組みます



### 語る & 知る

当社グループ社員の発案から生まれたメンター制度をはじめ、  
「話そう、つよく繋がろう」をテーマに、社員がお互いのことを理解し合い、  
より強固な協力体制を築くためのコミュニケーション施策です



## 多様な人材が活躍できるカルチャーの醸成

属性に関わらず多様な人材が活躍できる働き方を推進。また、多様性を尊重しながら仕事を進める文化を醸成していきます。



### 優績者旅行

半期ごとの評価対象期間に活躍した社員を海外旅行に招待する制度  
これまでの渡航先はハワイ、グアム、カナダ、オーストラリア、バリ、香港など  
営業職だけでなく一般職や企画部門からも選出



### ワーママ&パパ育休・復職支援プログラム

安心して育児休業を取得・復職できる環境を整えるとともに  
育児と仕事を両立し活躍し続けられるようサポートします



### MEET THE CEO

「人生の先輩として話したい」という社長の想いで開催するイベント  
話を聞くだけでなく、社員が自分の考えを伝えたり、アイデアを披露したり、  
仕事やプライベートの悩みを相談してアドバイスをもらう機会  
当社グループでは、社員と社長とが直接対話できる機会を大切にしています

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は2024年12月末日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

#### IRに関するお問合せ先

管理本部 経営企画部 松尾・佐々木・岸本・神村

E-Mail : [info@fmltd.co.jp](mailto:info@fmltd.co.jp)

URL : <https://www.fmltd.co.jp/>